

政令番号 175 水銀及びその化合物

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成19年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道	1.1E+1	1.3E+1	8.4E+1	108.1				108.1
2	青森県	6.0E-1	8.0E-1		1.4				1.4
3	岩手県		4.0E-1		0.4				0.4
4	宮城県		3.1E+0		3.1				3.1
5	秋田県		8.0E-1	3.8E+2	380.8				380.8
6	山形県		2.0E-1		0.2				0.2
7	福島県		7.6E+0		7.6				7.6
8	茨城県		2.0E+0		2.0		4.3E+0	4.3	6.3
9	栃木県		9.0E-1		0.9				0.9
10	群馬県		3.0E-1		0.3				0.3
11	埼玉県		4.7E+0		4.7				4.7
12	千葉県		1.6E+0		1.6		8.7E+0	8.7	10.3
13	東京都								
14	神奈川県		6.6E+0		6.6				6.6
15	新潟県								
16	富山県		5.0E+0		5.0				5.0
17	石川県		1.2E+1		11.8				11.8
18	福井県		3.8E+0		3.8				3.8
19	山梨県		2.0E-1		0.2				0.2
20	長野県		2.8E+0		2.8		3.3E+0	3.3	6.1
21	岐阜県		2.5E+0		2.5				2.5
22	静岡県		1.0E+0		1.0				1.0
23	愛知県		8.6E+0		8.6				8.6
24	三重県		1.5E+0		1.5				1.5
25	滋賀県		1.4E+0		1.4		3.1E+0	3.1	4.5
26	京都府		1.3E+1		13.1				13.1
27	大阪府	1.1E+0	3.4E+1		35.5		1.6E+2	160.1	195.6
28	兵庫県		1.7E+0		1.7				1.7
29	奈良県	2.0E-1	8.0E-1		1.0		1.3E+0	1.3	2.3
30	和歌山県		3.0E-1		0.3				0.3
31	鳥取県								
32	島根県		6.0E-1		0.6				0.6
33	岡山県		4.0E-1		0.4				0.4
34	広島県		2.1E+0		2.1				2.1
35	山口県								
36	徳島県								
37	香川県	2.8E+0	1.3E+1		15.8				15.8
38	愛媛県		1.1E+1		10.6				10.6
39	高知県		1.5E+0		1.5				1.5
40	福岡県		6.0E-1		0.6				0.6
41	佐賀県		5.6E+0		5.6				5.6
42	長崎県		6.0E-1		0.6				0.6
43	熊本県		8.6E+0		8.6				8.6
44	大分県		2.8E+0		2.8				2.8
45	宮崎県		1.9E+1		18.5				18.5
46	鹿児島県		2.0E-1		0.2				0.2
47	沖縄県		1.2E+0		1.2				1.2
全 国		1.6E+1	2.0E+2	4.6E+2	677.0		1.8E+2	180.8	857.8

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。